

令和6年2月28日
国土交通省関東地方整備局
千葉国道事務所

工事発注手続きについて

～「R5道の駅やちよトイレ棟新築工事」の発注手続きを行います～

千葉国道事務所が発注する「R5道の駅やちよトイレ棟新築工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R5道の駅やちよトイレ棟新築工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 見積活用方式
4. 余裕期間制度（任意着手方式）
5. 共通費積算基準

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者会

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話：043-287-0311（代表） メールアドレス：ktr-chiba-koho@mlit.go.jp

副所長 茅根 壮一（ちのね そういち） （内線：205）

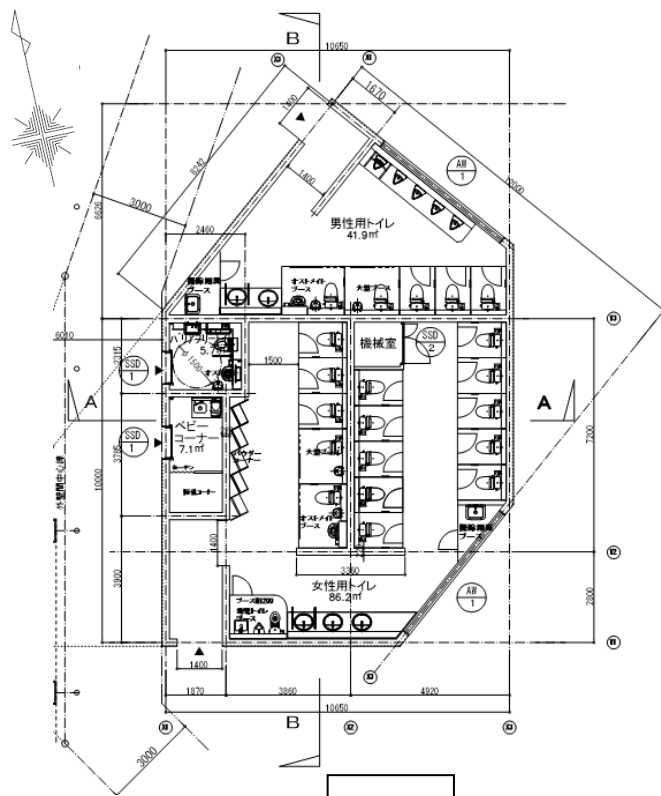
交通対策課 福田 賢一（ふくだ けんいち） （内線：471）

《工事概要》

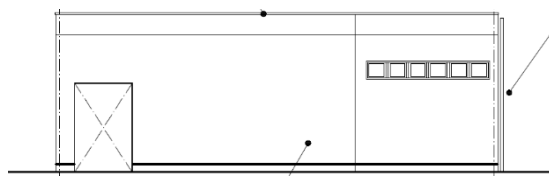
- (1) 工 事 名：R5道の駅やちよトイレ棟新築工事
- (2) 工事場所：千葉県八千代市米本4905番地1号
- (3) 工 期：工事の始期から270日間
(但し、令和6年6月3日（工事着手期限）までに工事を開始すること。)
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：建築工事 C等級またはB等級
- (6) 工事内容（概要）：

【道の駅やちよ】 敷地面積：15,069㎡
 トイレ棟 構 造：鉄筋コンクリート造
 規 模：地上1階
 建築面積：約141㎡
 延べ面積：約141㎡
 工事内容：トイレ棟 新築1棟
 浄化槽 新設一式

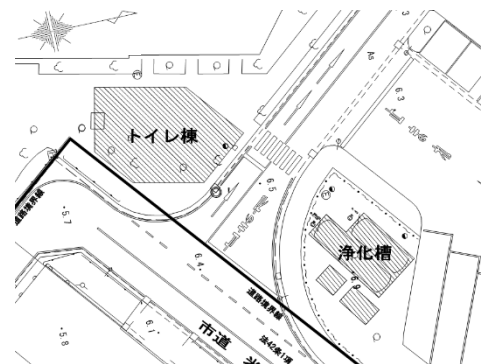
■工事概要図



平面図



南側立面図



トイレ棟及び浄化槽配置図



計画地

《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事に対応する工事種別の手持ち工事量及び賃上げの実施を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を「千葉県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業から「関東地方整備局管内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業に拡大します。

2) 対象等級の拡大

競争参加社数が少数と見込まれることから、対象等級をC等級からC等級又はB等級に拡大します。

3) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「鉄筋コンクリート造の建築物で建築一式の新築工事」に限定せず、「鉄筋コンクリート造、鉄骨造、又は鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物で建築一式のいずれかの新築又は増築工事」として緩和をします。

3. 見積活用方式

○見積の提出を求める工種

直接工事費のうち「山留め、地盤改良、タイル、建具、ユニット及びその他、分電盤、受変電設備、換気機器設備、衛生器具設備、浄化槽設備工事」

○見積の提出を求める理由

公共建築工事積算基準類に基づく価格と実勢価格に乖離が生じていると考えられるため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。

4. 余裕期間制度（任意着手方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、工事着手期限（令和6年6月3日）の間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができます。受注者が決定した工事の始期までが余裕期間となります。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

5. 共通費積算基準

共通費積算基準（令和5年改定）に基づいて積算を行っております。

主な改定の内容：公共建築工事共通費積算基準の共通仮設費率及び現場管理費率の算定式等の見直し

【参照】「公共建築工事標準単価積算基準」

https://www.mlit.go.jp/gobuild/kijun_touitukijyun_s_hyoujyun_bugakari.htm

「公共建築工事共通費積算基準」

https://www.mlit.go.jp/gobuild/kijun_touitukijyun_kyoutuuhi_sekisan.htm

《スケジュール》

○入札公告、入札説明書交付	：令和 6年 2月 28日（水）
○技術資料等（見積以外）の提出期限	：令和 6年 3月 13日（水）
○見積価格書の提出期限	：令和 6年 3月 28日（木）
○入札書・工事費内訳書の提出期限	：令和 6年 4月 15日（月）
○開札日	：令和 6年 4月 18日（木）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

